

令和4年度 第5回丸亀市産業振興推進会議 (会議録)	
日 時	令和4年12月5日(月) 午後2時～午後4時半
場 所	丸亀市市民交流活動センターマルタス 1F 多目的ホール
出席者	<p>(丸亀市産業振興推進会議 会長) 小山会長 (京都橘大学経済学部 准教授)</p> <p>(丸亀市産業振興推進会議 委員) 21名中、12名出席 奥田委員、梶谷委員、桑田委員、杉尾委員、筒井委員、西川 平二委員、 馬場委員、藤井委員、松下委員、松原委員、眞鍋 宣訓委員、矢野委員 (五十音順)</p> <p>(丸亀市役所産業文化部) 林部長 (丸亀市産業文化部産業観光課) 平尾課長、志村副課長、逢坂観光担当長、村山商工労政担当長、 横井主任、吉田副主任 (丸亀市産業文化部農林水産課) 川池副課長 (丸亀市産業文化部文化課) 石川副課長 (丸亀市農業委員会) 小西事務局長</p> <p>(アルパック) 山部氏、山口氏</p>
欠席者	内海委員、柴田委員、菅沼委員、西川 正則委員、土井委員、濱中委員、 東原委員、松岡委員、眞鍋 有紀子委員、(五十音順)
傍聴者	なし
議 題	<p>1. 挨拶 (小山会長)</p> <p>2. 本日の会議進行について</p> <p>3. 議事</p> <p>(1) 第5章 地域別の産業振興、第6章 計画推進の仕組みの確認</p> <p>(2) ワークショップ</p> <p>①各分野の施策の方向性について</p> <p>②想定される施策について</p> <p>(3) ワークショップの結果の共有・講評</p> <p>(4) その他</p> <p>4. 閉会</p>

会議の概要

1. 挨拶

丸亀市産業文化部 林部長より挨拶

京都橘大学 小山会長より挨拶

2. 本日の会議進行について

事務局より会議進行に関する説明を実施。

3. 議事

(1) 第5章 地域別の産業振興、第6章 計画推進の仕組みの確認

事務局より資料1に関する説明を実施。

(筒井委員)

・地域別の産業振興の振興方針について、公共交通問題に言及されている。島しょ部は理解できるが、山間部とは具体的にはどのエリアを想定しているのか。

(小山会長)

・ご指摘の点は理解した。前回計画から踏襲したものだが、表現を改めることで対応を検討したい。

(2) ワークショップについて

アルパックより資料2に関する説明を実施。

以下、2つのテーマで部会ごとにワークショップを実施。

①各分野の施策の方向性について（20分）

②想定される施策について（80分）

(3) ワークショップ結果の共有・講評

●農水産業

(アルパック) ※松岡部会長が欠席のため報告

・振興方針や想定される施策の文言1つ1つについて、時間をかけて議論をした。

・1の後継者育成・担い手の育成では、補助金や相談窓口をもっと分かりやすく発信するという施策アイデアが出た。2の生産環境の適正化では、農業と住環境との調和が重要だという指摘が出ている。施策として、具体的にどう展開するかは難しいところだが、視点としては非常に重要な部分である。

・3の生産の増進と収益性の向上では、産学連携の促進や生産性のさらなる向上に向けたデジタル技術の活用、自動化への対応なども重要だという意見が出ていた。4の販路の拡充では、生産者と消費者の接点づくりや地産地消（県産県消）のさらなる促進、丸亀ブランドの

イメージづくりなど、様々な意見が出ていた。

●工業・商業部会

(西川委員)

- ・振興方針や想定される施策について、限られた時間ではあったが、委員の間で闊達に議論することができた。
- ・工業については、「企業価値の向上」というキーワードを全体的に入れ込んではどうか。昨今の企業経営ではキーワードになっているので、意識的にこうした言葉を散りばめている。また、地域という言葉は、「域内」という言葉に変更したい。
- ・商業については、それほど大きな変更はない。工業と同様に「企業価値の向上」というキーワードを追記したい。

●地場（伝統）産業・観光産業

(矢野委員)

- ・本来、地場産業と観光産業は違うものだが、丸亀の場合は両者が歩み寄ることで産業活力を高めていきたいと考えている。詳細な議論の内容は、ワークショップでの模造紙を見てももらいたい。
- ・地場産業や伝統産業は、行政からの支援もないと今後立ち行かなくなる可能性がある。うちわや青木石は地場産業として重要であり、観光産業ともタイアップしながら未来志向で政策を進めていく必要がある。

(小山座長) ※各部会からのコメントをふまえた講評

- ・各部会とも一言一句、審議をしていただいたことで魂のこもった内容になってきたのではないか。地域内経済循環や広域連携の視点、また新しい時代に即したキーワードもしっかりと入っており、良い計画になってきたと感じている。
- ・計画自体の文言は非常によく推敲されたものとなっているので、あとはこれをどれだけ実現していくかが重要となる。

(4) その他

事務局及び小山会長より、今後のスケジュール及び進め方について説明

※スケジュール及び進め方について、委員より承諾を得た

第6回丸亀市産業振興推進会議の日程（2月下旬予定）や内容等の案内を実施。

施策の進捗状況や今後の進め方について、西川委員より要望

午後4時30分 閉会

(以上)